

留学費用			
留学費用項目	現地通貨 (\$)	日本円	備考
授業料	6694.16	¥853,465 円	
宿舍費	5548.76	¥733,720 円	
食費		円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		円	
現地交通費		円	(<input checked="" type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		41800 円	形態:
渡航旅費		270000 円	
ビザ申請費		70000 円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計		1968985 円	

渡航関連	
渡航経路	
往路 出発地:成田国際空港 目的地:SFO 経由地:	
復路 出発地:SFO 目的地:成田国際空港 経由地:	
渡航費用	
① 往復チケットを購入した場合 航空会社:ana 料金:27 万	
② 片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:	
航空券購入方法	
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名:)	
<input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:)	
<input type="checkbox"/> その他()	

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

 学生寮(寮の名前:international house) アパート ホームステイ

2)部屋の形態

 個室 相部屋(同居人数 2)

3)共有部分

 バス トイレ キッチン(自炊可 自炊不可)

4)住居を探した方法:

過去の留学生からの話を聞いたり、留学報告書を読み参考にしました。

5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

各国から留学生が集まっており、とても交流が活発でよかったですと思います。食事もbuffet形式で自分で好きなものを選んで食べることができます。

現地情報

1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院、学内の診療所)

 なし
 あり(治療を受けた場所:)

2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。

(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)

 なし
 あり(問題の内容や相談した人等:)

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?

パークレーのメールに登録すると何か周辺で事件が起こった際には注意喚起のメールが届くようになっていたので、それで情報収集を行っていました。実際に事件に巻き込まれたことはありませんでしたが、ペッパーズプレーというのを購入し、常に携帯するようにしていました。

4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮や大学には wifi があったので問題なく使っていました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開けて日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

元から現金をいくらか持っていき、友人との割り勘の際に使用していました。途中で現金は使い切ってしまったので、その後の友人との割り勘の際には、paypa;を通して送金していました。また、買い物の際にはクレジットカードを使用していました。

6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

渡航前にクレジットカードを使用しました

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
3単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他() <input type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
introduction to Economics		
科目設置学部・研究科		
履修期間	2023/5/22-2023/6/30	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式とディスカッション形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に240 分が3回	
担当教授		
授業内容	講義形式とディスカッション形式の授業がそれぞれ2時間ずつ週に3回あり、経済学の考え方について学びました。	
試験・課題など	対面形式で中間テストと期末テストがあり、オンラインで課題を提出していました。	
感想を自由記入	基礎的な内容だったので初めて経済学を学ぶ人にもお勧めできます。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
investment		
科目設置学部・研究科		
履修期間	2023/5/22-2023/6/30	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1週間に180分が4回	
担当教授		
授業内容	週に3回は対面形式、のころの一回はzoomを通して授業が行われ、投資についての理解を深めていきました。	
試験・課題など	単語テストと中間テスト、期末テストがありました。課題は提出義務はありませんが、予習と復習を兼ねた宿題になっていました。期末テストの時期にはグループ課題が課され、習った計算式などを用いて企業分析を行いました。	
感想を自由記入	とてもレベルが高い授業だったので私は正直ついていくのに苦労しました。投資についての知識がある程度ある人に向いている授業だと思います。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
presentation skills and public speaking	
科目設置学部・研究科	
履修期間	2023/7/5-2023/8/11
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に 180 分が5 回
担当教授	
授業内容	実践を通して大勢の人の前で話すときのテクニックを学びました
試験・課題など	プレゼンテーションなどの準備の課題はありましたが、負担は圧倒的に少ないです。試験はなく、最終的には ted talk 形式でプレゼンテーションを行いました。
感想を自由記入	平日に毎日 3 時間の授業があるので負担が大きそうなイメージがありますが、実際はそこまで負担の大きいものではなく、実践的に学ぶことができたのでとても役に立ったのかなと思います。

卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input type="checkbox"/> 就職 <input checked="" type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。
(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等)

留学開始年の前年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	TOEIC 受験
	10月～12月	TOEIC 受験
留学開始年	1月～3月	プログラム応募
	4月～7月	5月留学開始
	8月～9月	帰国
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

留学体験記

※ この留学先を選んだ理由、留学生生活全般について、また、これから留学を志す後輩学生へのアドバイスなど、自由に記入してください。

・この留学先を選んだ理由

かねてから留学について関心があり、機会があればと探していたときにこの留学プログラムに出会いました。留学をするのなら現地の語学学校に通う語学留学という目的ではなく、現地の大学で授業を受け、現地の大学生達と交流し、刺激を受けたいと考えていたため、現地の大学に留学できることにとても魅力を感じ、このプログラムに応募しようと思いました。また、私は大学内で行われる TOEIC テストしか受験をしたことがなかったため、TOEIC を利用して留学に行けるこのプログラムが最適だと思いこの留学先を選びました。

・困ったこと、大変だったこと

やはり英語で授業を受けることが一番大変でした。日常会話のリスニングとは違って専門用語もいっぱい出てくるので予習をしないとついていけなくなりますが、週に何回も授業があるのでサイクルに慣れるまでが大変だったように思います。また、夏休みの短い期間の中に中間テストや期末テスト、課題などがあるので忙しかったです。さらに、いろいろな国から留学生が集まってくるので聞きなれない訛りの英語もあったので最初は聞き取るのに苦労しました。

・留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備(効果のあった勉強法や教材、留学準備に役立った授業等)
留学前にはオンラインの英会話を始め、少しでも英語を話す機会を増やすように意識しました。一日一回 25 分程度ですが、英語をしゃべることになれるという点でやってよかったと思います。私はそれ以外にはこれと言って特別なことはしていなかったのですが、より流暢に話すために発音の勉強を取り入れたり、様々な訛りの英語やネイティブの英語を聞く練習をしておいたりすれば留学時にかなり役立ったのではないかなと思います。

・寮・滞在先の雰囲気

私は international house という寮に滞在していましたが、そこは様々な国から留学生が集まっておりとても交流が盛んでした。食事の時に皆が食堂に集まるので、私は食堂で会った友達と一緒に会話を楽しみつつ食事をとっていました。多くの人が食事の時に積極的に話をかけて知り合っていたので友達を作る機会が多くある雰囲気だったと思います。また、寮では時々イベントが開催されていたため、そのイベントを通して新しく友人を作ることも来ました。